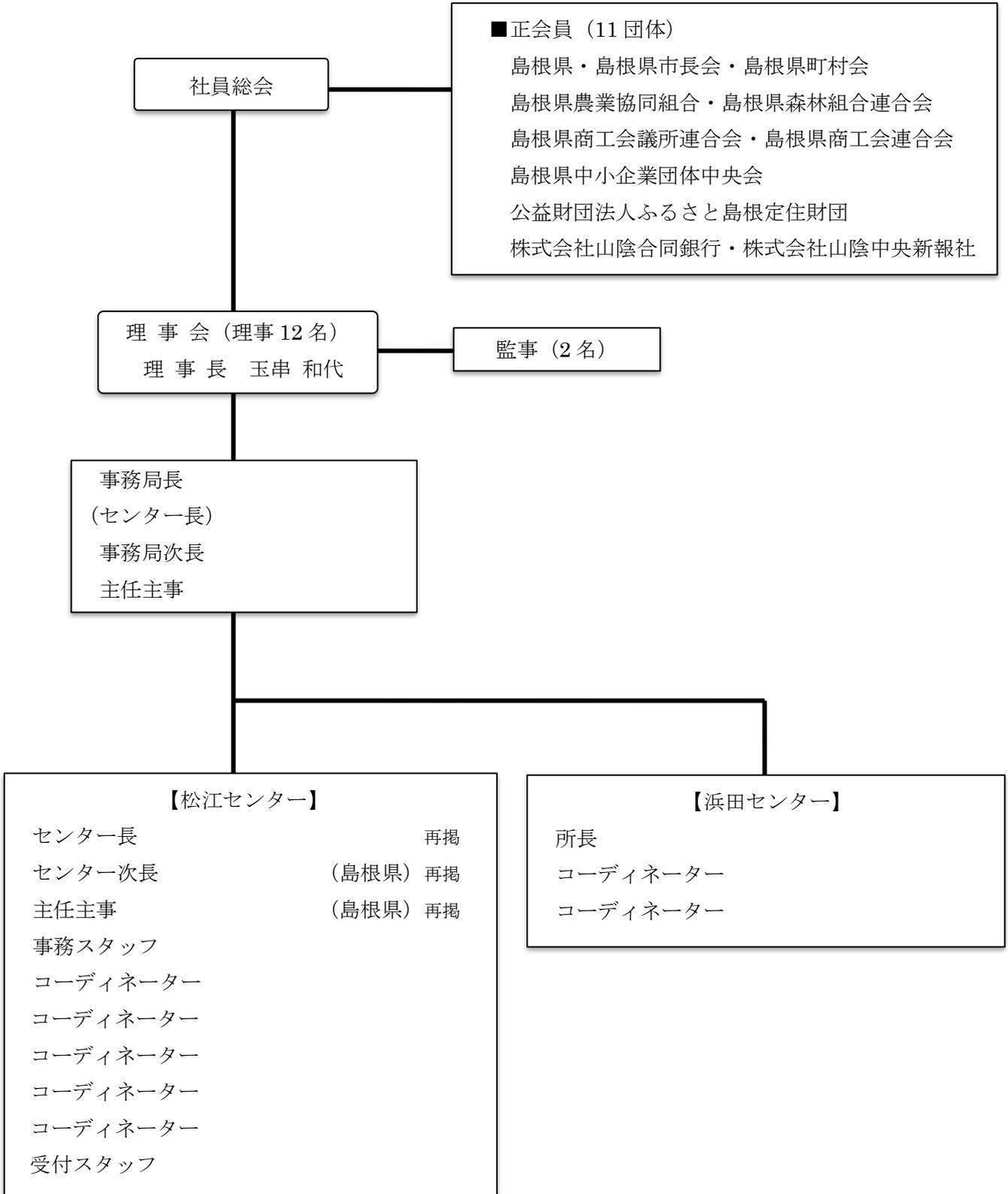


令和5年度事業報告について

I 推進体制（R6.3.31 現在）



II 取組の概要

1. はぴこ及びしまこによる成婚数

平成19年12月から活動を開始した縁結びボランティア「はぴこ」の縁結び活動による成婚人数が、令和5年度に1,000人に達したことから、令和5年9月27日、はぴこ活動を讃え感謝の意を表するため、丸山知事からしまね縁結びはぴこ会へ感謝状が贈呈された。



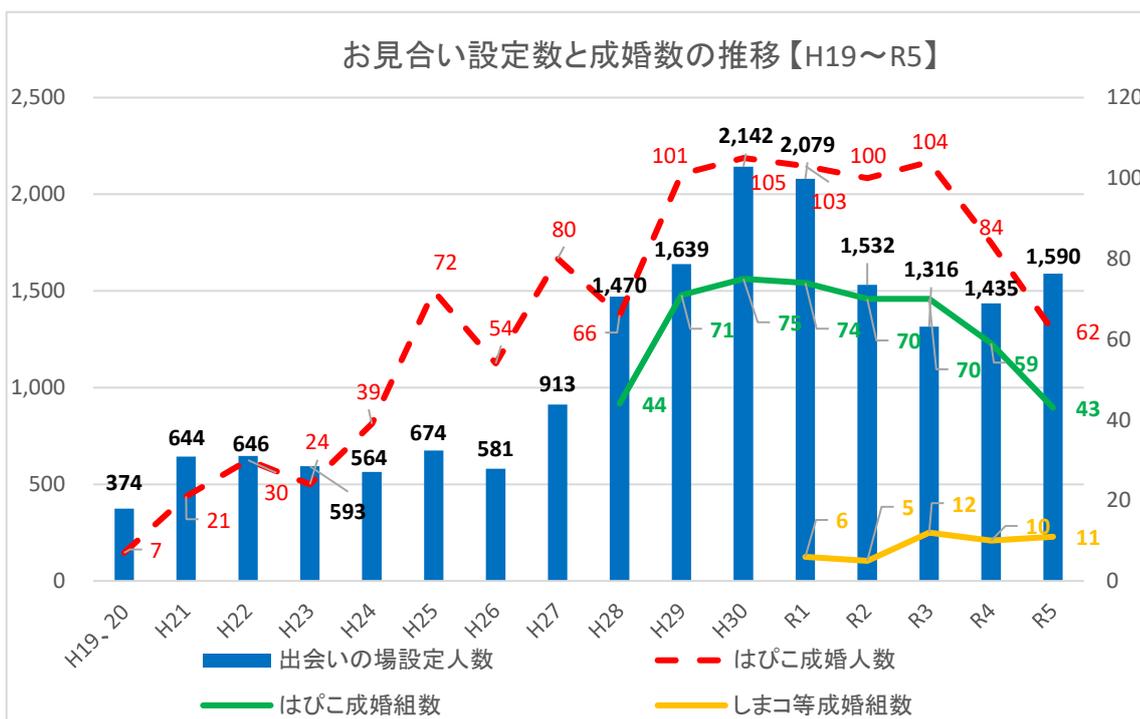
令和5年度、はぴこ相談員が出会いの場を設定した数は1,590人で、前年度の1,435人から155人増加した一方、交際が始まった数は402人と前年度の429人から27人減少した。

成婚数は43組となり、前年度の59組から16組減少した。その理由としては、新型コロナウイルス感染症により令和2年度から令和4年度にかけて出会いの場を設定した数が減少した影響によるものと考えている。

また、しまねコンピューターマッチングシステム「しまこ」による成婚は前年度の10組から1組増加し11組となった。

これにより、センターを通じた成婚数は54組で、前年度の69組から15組減少した。

なお、島根創生計画の重要業績評価指標（KPI）「しまね縁結びサポートセンターを通じた婚姻数」の目標値（令和2～5年度：300組）に対する達成率は93.3%となった。



2. はぴこ相談者数、はぴこ（相談員・協力員・サポーター）数

令和5年度末のはぴこ相談者数は1,244人（男性782人、女性462人）と前年度末から19人の減となった。令和5年度、隠岐の島町で試験的に交流サロンを実施されたことから、隠岐の島町のはぴこ相談者数は増加したが、雲南市や大田市では、登録期間経過後の登録更新の意思確認を徹底したことからはぴこ相談者数が減少した。

令和5年度末のはぴこ（相談員・協力員・サポーター）数は232人で、前年度と同数だった。市町村別でみると、市部81%町村部19%で、島根県の人口比（市部90%、町村部10%：『島根県推計人口月報』R6.4.1現在）からすると町村部でもはぴこが活躍している。

なお、島根創生計画の重要業績評価指標（KPI）「縁結びボランティア『はぴこ』の人数」の目標値（令和5年度末285人）に対する達成率は81%となった。

3. 「しまコ」会員登録者数等

導入から約5年半が経過したしまねコンピューターマッチングシステム「しまコ」の令和5年度末での会員登録者数は749人（男性488人・女性261人）と前年度末から17人の増（男性30人増、女性13人減）となった。これは、令和3年4月から開始した会員登録料減額キャンペーン（男性半額5千円、女性無料）の継続によるものと考えている。お引合せ件数は、340組（しまコ会員同士279組、※山陰連携61組）、カップリング件数は129組（しまコ会員同士111組、山陰連携18組）、結婚報告数11組（しまコ会員同士10組、山陰連携1組）という実績となった。

課題としては、依然として女性登録者が全体の約35%であり、引き続き女性に対する広報を重点的に行うなど、新規会員の獲得に注力する必要がある。

お引合せに同席する縁結びボランティアはぴこ「サポーター」は52人（内36人ははぴこ相談員との兼務）と前年度より2人増加した。

なお、島根創生計画の重要業績評価指標（KPI）「結婚を希望する『はぴこ』の利用申込者及び『しまコ』の会員の人数」の目標値（令和5年度累計値2,100人）に対する達成率は95%となった。

※山陰連携：「とっとり出会いサポートセンター（えんトリー）」と連携

Ⅲ 個別事業の実施状況

1. 結婚支援強化事業 [17,605,724円]（前年度▲352,142円）

結婚を望む独身男女の希望を叶えるため、縁結びボランティア「はぴこ」による結婚相談、お見合いの設定等を支援した。

(1) はぴこ縁結び活動支援業務

- ・ はぴこ相談員が相談者と面談又はお見合いを設定した場合に、活動経費の一部（交通費、通信費等）として延べ313名のはぴこ相談員に対し、1,939件、1,939,000円を支給した。
- ・ はぴこへ登録証を交付し、ボランティア保険に加入した。
- ・ その他、はぴこ相談員を介して成婚された方の中で、希望者には成婚者記念品を贈呈した。

(2) 地区はぴこ会の活動支援業務

- ・ 地区はぴこ会が実施する交流サロン（結婚相談会）の運営、出会い創出イベントの実施、他地区はぴこ会との交流等に対して補助金を合計5,196,000円交付した。
- ・ 令和5年度は10地区のはぴこ会が延べ156回交流サロンを開催し、358名の相談者が来所した。

地区別の活動実績等は以下のとおり。

地区名	交流サロン（結婚相談会）					出会い創出イベント		
	開催日時（毎月）	開催場所	開催回数	相談者数	はぴこ参加者数	開催回数	相談者数	はぴこ参加者数
松江	第3日曜日 9:30～11:30 第1金曜日 16:00～18:00	サンラポーむらくも しまね縁結びサポートセンター（松江）	22	87	183	2	43	26
安来	第2日曜日10:00～12:00	カフェ・ローチ	11	16	44	-	-	-
出雲	第2土曜日 9:30～12:30 第4日曜日 9:30～12:30	出雲市男女共同参画センター	16	101	227	2	44	13
雲南	第4土曜日10:00～13:00 毎週金曜日13:00～17:00	A コープきすき	13	20	52	2	24	30
奥出雲	第2日曜 10:00～15:00 上記の翌々々日の水曜 16:00～19:00	横田コミュニティセンター カルチャープラザ仁多	24	17	59	1	8	7
飯南	第4金曜日 18:00～20:00	飯南町役場	3	3	3	2	5	2
江津	第2水曜日 18:30～20:00	cafe 桜co..	12	6	50	-	-	-
大田	第2金曜日 19:00～21:00	大田商工会議所	19	39	111	5	35	10
浜田	第3日曜日 9:30～11:30 毎月第4金曜日 18:00～20:00	石央文化ホール 浜田まちづくりセンター	24	26	161	2	26	21
益田	第2土曜日/10:00～12:00 19:00～20:00	EAGA	12	43	76	1	8	5
合計			156	358	966	17	193	114

(3) はぴこ広域マッチング推進会議開催業務

各地区で開催される結婚相談会を通じた地区内でのマッチングだけでなく、より広域でのマッチングにつなげるため、センターコーディネーターとはぴこ相談員との定期的なマッチング会議を開催した。

- ・計 12 回の会議を開催し、延べ 80 名のはぴこ相談員が参加した。
- ・回ごとにテーマ（「婿に行ける男性、婿希望の女性」や年齢区分等）に沿ったマッチング候補を設定して会議を開催した結果、マッチング成立数 97 組、その内、実際にお引合せは 33 組行われた。

(4) はぴこ研修開催業務

はぴこが多様な相談者に対して、適切な縁結び活動ができるように、ケーススタディなども行いながら、地区別、階層別の研修を実施した。

① 地区別研修会

- ・はぴこ活動の拠点である地区はぴこ会を単位として 10 会場で開催し、LGBT の方への対応等に関する意見交換等を行った。92 名のはぴこが参加した。

② 新任研修

- ・主に入会 1～2 年目のはぴこ相談員に向け、活動マニュアル解説、実技研修（サロンやお引合せ時の振る舞い方、着眼点等）を実施した。11 名のはぴこ相談員が参加した。

③ スキルアップ研修

- ・はぴこ活動での個人情報の取扱いに係る研修及び、対応困難事例等を題材にケーススタディ（小グループによる議論）を実施し、はぴこ相談員のレベルアップを図った。33 名のはぴこ相談員が参加した。

④ サポーター研修

- ・「しまコ」サポーターマニュアル等の資料を実務に沿った内容に改正し、資料送付により適切な対応を促した。

⑤ 集合研修（大はぴこ会）

- ・県内のはぴこ同士の交流や市町村との連携を目的とした「大はぴこ会」を3月20日（祝・水）に開催し、63名のはぴこが参加した。
- ・「感性コミュニケーション～男心、女心のつかみ方～」と題した講演を受講し、男女の脳の違いを踏まえた有効なコミュニケーションのポイントを学び、縁結び活動のスキルアップ及びモチベーション向上の機会となった。
- ・また、多くの独身男女の出会いの場を設定するなど多大な功績があったはぴこ相談員に対して、知事による感謝状贈呈式が行われた（島根県主催）。

(5) 市町村との連携強化業務

- ・センター、各市町及び島根県の三者の「結婚支援業務連携に関する協定書」に基づき、市町に設置した専用端末による「はぴこシステムの閲覧対応」を実施したほか、島根県の交付金を活用して市町に配置されている結婚支援担当職員等と連携し、各地区はぴこ会の交流サロン・イベント等の実施、各種情報発信等、各地区におけるはぴこ活動への支援を行った。

【はぴこ専用端末の設置 5市1町】※令和6年3月31日現在

出雲市、大田市、江津市、雲南市、益田市、飯南町

(6) はぴこ勧誘促進業務

- ・令和5年度は8人（相談員4人、サポーター4人）が新規はぴことして登録された。
- ・はぴこ活動の維持・推進のため、はぴこの社会的意義ややりがい等のPRを行う等、はぴこの担い手確保に取り組む必要がある。

(7) 専門カウンセリング研修

- ・婚活に悩む相談者等の心理的な不安を専門家（臨床心理士）がケアする相談会を13回開催し、34名の参加があった。参加者からは「帰るころには気持ちが軽くなった」など、好意的な評価を得た。

2. しまねコンピューターマッチング事業 [8,481,263円]（前年度+1,415,965円）

- ・しまねコンピューターマッチングシステム「しまコ」の運用保守、機能強化、並びに鳥取県えんとりーマッチングシステムとの連携に係る運用保守を行った。

【しまコ端末の窓口設置 8市6町】※令和6年3月31日現在

松江市、浜田市、出雲市、益田市、大田市、安来市、江津市、雲南市、奥出雲町、飯南町、美郷町、海士町、西ノ島町、隠岐の島町

- ・センターから遠隔にある地域での新規会員獲得や閲覧機会の確保のため、しまコ閲覧特設会場を中山間・離島地域を中心に定期的に開設した。
- ・課題である若年層の女性会員の増加を図るため、20～30代女性を対象に若年層に利用者の多いInstagramやX（旧Twitter）等のSNSや見逃し動画配信サービスのTVerにより、しまコ会員登録料減額キャンペーン（女性無料）等の広報を行った。
- ・令和5年度のしまコ新規登録者は234人（男性143人、女性91人）で前年度より69人（男性37人、女性32人）減少し、更新者は98人（男性67人、女性31人）で前年度より61人（男性39人、女性22人）増加した。

3. 出会いイベント等事業 [10,110,418円] (前年度+9,731,744円)

結婚を望む独身男女に多くの出会いの場を提供するため、年代別・テーマ別のイベントや婚活セミナーを開催した。併せて、メールマガジン「恋みくじ」により官民が主催する各種イベント・セミナーの情報を配信した。

(1) センター主催事業

① 大規模イベント(1回実施)

- ・しまね海洋館アクアスにおいて、しまね縁結びはぴこ会、島根県、縁結びサポートセンターの3者共催のイベント「恋する アクアコン～シロイルカとともに紡ぐ出会い～」を開催した。
- ・シロイルカパフォーマンス(「幸せのバブルリング(R)」)に加え、普段は見られないバックヤード見学も実施したほか、グループで協力してミッション達成を目指す水族館散策を行った。
- ・男性40人、女性33人が参加した。

② 山陰連携イベント(1回実施)

- ・しまねコンピューターマッチングシステム「しまコ」で山陰連携していることから、とっとり出会いサポートセンター(えんとりー)と共催で開催した。
- ・ホテル一畑において、スイーツを食べながらグループや1対1でトークを行った。
- ・島根県からは男性6人、女性9人、鳥取県からは男性6人、女性3人が参加した。

③ お友達から始めよう(3回実施)

- ・プロフィールリストを交換し、1対1で参加者全員とゆっくりフリートークをするイベントを開催した。
- ・延べ男性11人、女性11人が参加した。

④ ご縁ルーム(2回実施)

- ・結婚という同じ目的を持つ男女が仕事帰りに寄り道して気軽に集まり、自由にお話ができる場所を提供した。
- ・延べ男性13人、女性6人が参加した。

⑤ 身だしなみセミナー(4回実施)

- ・女性を対象に第一印象をアップさせる好感度アップメイクを学び、婚活意欲を高めるセミナー(写真撮影会を含む)を3回開催した。
- ・男性を対象におしゃれ(ファッション)セミナーを1回実施した。
- ・延べ男性3人、女性28人が参加し、撮影した写真はしまコ登録用写真等として活用された。

⑥ 機運醸成イベント(1回実施)

- ・新しい自分を発見することで将来への自信や未来への希望を感じていただけるよう、島根県と共催で結婚機運醸成イベント「島根じぶん“新”発見イベント～NEW ME FES～」を開催した。
- ・男性25人、女性81人が参加した。

⑦ 趣味婚活シリーズイベント(2回実施)

- ・フォトトレッキング等、共通の趣味を持つ方が参加するイベントを開催した。
- ・延べ男性12人、女性5人が参加した。

センターでは、上記イベント・セミナーを開催し、延べ292人(男性116人、女性176人)の参加があった。

(2) メールマガジン「恋みくじ」配信実績等

しまね縁結び応援団に登録のある 32 団体から依頼されたイベントやセミナー等の情報を 677 回（再配信を含む。）配信した。その内、イベント情報は 314 回発信し、令和 4 年度(214 回)と比較して 100 回増加した。

また、令和 5 年度末のメールマガジン「恋みくじ」登録者数は 2,694 人であり、前年度末の 2,559 人と比較して 135 人増加した。

なお、「恋みくじ」は鳥取県のメール配信システムと統合していることにより、山陰両県で開催されるイベント等について受信できる。

4. 多様な広報媒体による PR 強化事業 [2,014,865 円]（前年度▲1,069,800 円）

- ・「はぴこ」・「しまこ」登録者の少ない 20~30 代の女性層にターゲットを絞り広報を実施した。広報媒体としては、Instagram や X (旧 Twitter) 等の SNS や Google、Yahoo! 等の検索エンジンを活用した。広告の発出タイミングとしては、人目に触れる機会が多い時期(クリスマスやバレンタインなど)を行うことでより効果的な広報に努めた。
- ・センターの利用方法や雰囲気が伝わる動画を用い、電子看板による広告(松江西インター)を実施したほか、新聞に「はぴこ」の広告を掲載することで、親世代に対しても認知度向上を図った。
- ・一畑バス(松江管内)に加え、石見交通 3 路線(大田・浜田・益田)でもラッピング広告を行い、石見地区での広報強化を図るなど認知度向上に努めた。

5. 企業等と連携した出会いの場の提供事業 [79,450 円]（前年度▲111,410 円）

結婚を希望する従業員の出会いや結婚を応援する企業、団体等として島根県に登録されている「しまね縁結びサポート企業」に対し、しまこ会員登録料減額キャンペーンやセンター主催イベント等について定期的に情報提供するとともに、サポート企業の従業員向けにしまこ出張登録会を周知した。

6. 県外在住者に対する結婚支援事業 [150,730 円]（前年度▲119,502 円）

島根県が実施する首都圏等在住の島根県出身者や島根県に興味・関心を持つ方を対象とした出会い創出イベント「島コン」について、広報等の支援を行った。

また、ふるさと島根定住財団と連携し、県外在住者に向けたイベント等に出展し、U I ターン希望者に対して情報提供を行った。

IV 会議

社員総会・理事会

1. 令和5年度第1回理事会(令和5年6月9日) 出席理事・監事数 8名
決議事項 第1号議案 令和4年度事業報告及び決算報告について
第2号議案 令和5年度定時社員総会の開催日及び議題の決定について
第3号議案 重要な使用人(センター長)の承認について
2. 令和5年度定時社員総会(令和5年6月29日) 出席社員数(委任状含む) 10名
決議事項 第1号議案 令和4年度貸借対照表及び損益計算書(正味財産増減計算書)の承認について
第2号議案 役員を選任について
第3号議案 理事の報酬の上限額について
3. 令和5年度第2回理事会(令和5年6月29日) 出席理事・監事数 7名
決議事項 第1号議案 役付理事の選任について
4. 令和5年度第3回理事会(令和6年2月28日) 出席理事・監事数 11名
決議事項 第1号議案 令和5年度収支補正予算について
第2号議案 令和6年度事業計画及び収支予算について
第3号議案 規約の改正について